

男女共同参画推進条例制定記念募集作品投票結果

鈴鹿市男女共同参画推進条例の制定を記念し、「男女がパートナーとして力を合わせ、住みよい鈴鹿を築いていくためのメッセージ」として、「一行詩・写真・川柳・短歌・俳句・標語」を募集し、さまざまな視点から男女共同参画を考えていただきました。

応募いただきました343作品を、2月10日・11日に開催された「ジェフリーふえすた2007」で展示し、参加者による、「あなたの選ぶ「秀逸」作品投票」の結果、上位3作品に次の作品が選ばれました。

| 総応募作品数（点） 343 | |
|---------------|-----|
| 一行詩 | 29 |
| 川柳 | 109 |
| 短歌 | 47 |
| 俳句 | 38 |
| 標語 | 99 |
| 写真 | 21 |

| 投票者数 | |
|------|-----|
| 一行詩 | 174 |
| 川柳 | 183 |
| 短歌 | 168 |
| 俳句 | 172 |
| 標語 | 172 |
| 写真 | 196 |

投票方法

「ジェフリーふえすた2007」参加者に投票用紙を配布して、各種類（お気に入りの種類のみでも可）からお気に入りの1点の番号を記入して投票

「秀逸」作品

一行詩

| | 作者 |
|-------------------------------|-------|
| 前でも後ろでもなく並んで歩む夫婦の道 | キラキラ星 |
| 未来の私の孫たちに残してあげたいみんなが幸せに暮らせるまち | キラキラ星 |
| 夕飯の支度はどちら交互に変わる食卓の味 | 古市貴司 |

川柳

| | 作者 |
|-----------------|--------|
| 喜怒哀楽まあるくなって共白髪 | 齋藤久子 |
| ジャンケンポン負けた夫が皿洗う | 笑いじょう子 |
| 父老いて着物ほどいてほけ防止 | クーちゃん |

短歌

| | 作者 |
|----------------------------|-------|
| 尻に敷く三步下がって行くでなく並んで歩くこれからの道 | 803 |
| 人間はみんな一人じゃ寂しくて誰かに一緒に歩いてほしい | 落合美幸 |
| 還暦をすぎし夫婦に縁ありてここ鈴鹿をば終の棲家とす | 徳永美和子 |

俳句

老いたとて心は二十歳春の夢

作者

別所朋子

二人とも助け合ってるのが夫婦です

北村尚也

夫婦にてゆとりを探す日曜日

村山正法

標語

年重ねいつも二人が手をつなぐほほえみ多き町がいい

作者

澤田正子

家事する姿も好きだけど、働いている母も好き。
働く姿も好きだけど、家事をしている父も好き。

吹上遥奈

助け合いはげまし合って生きていく愛はぐくもう鈴鹿の地で

平田野マン

写真



「思いやり」
吉岡士郎



「手入れ」
吉岡士郎



「大地に生きる」
世古満美